



春うらら 野も山も人の営みも やわらかな 光のなか 輝いています

おだやかな春の日が続きます。みなさまには、お健やかに過ごしのことと存じます。
春は別れと出会いの季節、卒業シーズンを終え、はや入学式の時期となりました。
頑張り1年生。今年度も、デイサービスを、どうぞ宜しくお願いいたします。
いつも1年生の様に初々しく皆様に接します。

＊ひな祭り＊ご報告＊

3月2日金曜日、「ユースフルメッツ」をお呼びして大正琴の調べを堪能しました。
アンコール曲「珍島物語」を含めて全7曲！ご利用者の皆様は一様に聞き惚れていました。
司会の軽妙なやり取りで会場の緊張がほぐれた後は、金曜ボランティアとスタッフによる
即興劇「流し雛の願い事」です。絵本の読み聞かせが得意なスタッフがやさしい口調で語り
かけると一転、物語の世界に入り込んだようでした。登場人物に成りきったボランティアとス
タッフの演技に笑いながらも、流し雛の由来を学ぶことが出来ました。
お内裏様とお雛様たちに扮したご利用者と歌って踊って散会となりました。
みんなで作った楽しい雛祭りでした。

介護職員 張黎明（ちょうれいめい）のつぶやき

私は旅行が大好きです。子供の頃から父によく方々に連れて行かれました。
当時、同世代の友人知己からよく羨ましいと言われました。
大学合格通知書をもらった時、家族3人で北京の万里の長城へ登りました。
あの時、あの情景、あの嬉しさ…当時の幸福感はあれから40年たっても今もまだ昨日
のこのように思い出されます。父の娘に生まれて幸福だったとずっと思っています。
感謝しかありません。中国へ帰る度に北京空港に着くと、もう一度あの広大な万里の長城
に登りたいと思います。
最近、夫とよく話す内容は旅行です。私たちは第二の人生の設計をしています。中国の
長い歴史や雄大な自然に触れながら、世界の自然文化遺産に登録された場所を訪ねたいと
思っています。例えば「地上の楽園」と言われる中国の杭州、「水の都」蘇州、有名な砂
漠シルクロードなどです。
私たちが若い頃訪ねた場所を再訪したい気持ちが日に日に強くなります。
やはり年をとったからでしょうか。将来は雁のように、夏は涼しく冬は暖かい、一年中
過ごしやすいところに住みたいと、いつも夢を描いています。